

## 【レジメン】

day 1 ③アバスチン 7.5mg/kg  
 day 1 ⑤オキサリプラチン 130mg/m<sup>2</sup>  
 day 1~14 ・S-1 40-60mg/回、2回/day  
 day 15~21 休薬  
 上記を3週毎に繰り返す。

## S-1の初回基準量について

体表面積	1回用量	1日用量
1.25m <sup>2</sup> 未満	40mg	80mg/day
1.25m <sup>2</sup> 以上~1.5m <sup>2</sup> 未満	50mg	100mg/day
1.5m <sup>2</sup> 以上	60mg	120mg/day

## 【治療内容】

実施日	投与薬剤	経路	投薬内容	時間
day1 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド125mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。 ⑤開始60-90分前に内服。	
	<input type="checkbox"/> ② デキサート6mg+ アロキシバック50mL	点滴	吐き気・過敏症予防の点滴です。	15分
	<input type="checkbox"/> ③ アバスチン( )mg+ 生食100mL	点滴	治療薬です。 ※BVの投与速度は下記参照	90・60・30分
	<input type="checkbox"/> ④ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
	<input type="checkbox"/> ⑤ オキサリプラチン( )mg+ 5%ブドウ糖液250mL	点滴	治療薬です。	120分
	<input type="checkbox"/> ⑥ 生食50mL	点滴	ルート内をフラッシュします。	15分
S-1内服開始、本日夕より14日間継続。				
day2 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day3 ( / )	<input type="checkbox"/> ① イメンド80mg 1カプセル	内服	吐き気予防薬です。	朝食後
day15 ( / )	本日朝にてS-1内服終了、1週間休薬すること。			
day22 ( / )	次コース開始。			

※アバスチンの投与速度：初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とすることができる。

## 【化学療法施行前に処方する薬剤】

・イメンドセット 1セット

(外来の場合：イメンド125mg 1Cは治療当日に院内処置伝、イメンド80mg 2Cは院外処方箋で対応)

## 【化学療法に関わる指示】

嘔気時：メトクロプラミド( )A 静注およびデキサート( )mg 静注 ※配合変化のため混合しない  
 上記効果が不十分な場合

オランザピンOD錠5mg 1錠内服(1日1回のみ使用可) ※糖尿病の既往がある場合は使用不可

吃逆時：メトクロプラミド1A静注

コントミン10mg 1A 筋注

※メトクロプラミド(注射・錠剤)とH2ブロッカー(注射)またはPPI(注射)は原則併用禁忌です。